

## 梅雨は涙の季節

陰気な部屋に塞ぎの虫が

這い回りキリキリと歯軋りする

雨は降り続き空に濃淡の乱れもなく

鉛色一色に染めぬかれた旗のように

なびこうともしない

風までが無視して素通りし

ヒョウヒョウという泣き声だけが残る

そんな季節に何をしたらいい

ただ黙つて下を向き

瞳孔に蓋をしてシャッターをロックしてしまおうか

それとも口を開け仰向けに寝て

淫らな自作の演歌でも

湿っぽい空気に笹舟みたいに流して見るか

それともやおら立ち上がり

ええじゃないか踊りでも

狂気のように踊り崩れてみるか

へらへらと笑い出し馬鹿装い

涙をよだれに変えてしまおうか

こんな季節に何をしたらいい

気付いて見たら

出来もしない正座して

見えない涙を内側に流して

涙の切れ目に晴れ間を夢見

明日に恋して

心を海のように磨いていた

(2001.6.28)